

予算内訳（令和6年度予算から抜粋）

項目	内 訳	金額・回数等	備 考
報償費	サブリーダー謝礼金	2,000円×4人×2回	
	【保育サポート養成講座】		
	臨床心理士（心の発達とその問題）	7,000円×4時間×1人×1回	7年度は市が負担
	保健師（小児看護の基礎知識）	4,000円×4時間×1人×1回	7年度は市が負担
	小児科医（身体の発育と病気）	7,000円×2時間×1人×1回	7年度は市が負担
	J A F 職員（安全・事故（チャイルドシート））	2時間で22,291円	7年度は市が負担
	栄養士（子どもの栄養と食生活）	0円	
	コザ児童相談所職員他（保育サービスを提供するために（児童虐待・社会的養護））	0円	講師が市または県の職員の場合、講習時間が通常の勤務時間内であれば基本的に報償費の支払いは行っていない。
	消防士（安全・事故（心肺蘇生法））	0円	
	保育士（保育の心、こどもの遊び、こどもの世話、安全・事故）	0円	
	【スキルアップ講座】		6年度は実績なし
	【リフレッシュ講座】パン作り講座	4,000円×4時間×1人	会員交流
消耗品費		39,063円	養成講座調理実習費5,788円含む
食糧費		7,617円	講師のお茶代や研修等の茶菓子代
印刷製本費	カラー封筒（長3号）	88,000円（5,000枚）	
	援助活動報告書（様式第9号-A 3枚綴り）	38,500円（1,000部）	
	援助活動報告書（様式第9号-B 3枚綴り）		6年度は実績なし
通信運搬費	郵便料金	211,183円	会員に対し年2回の通知等
	携帯電話	28,884円（1台）	
手数料	★保育サービス講習会 オンラインコース（DVD視聴）	回数×1,100円+送料	5年度実績 14,120円 （25回×550円+送料370円） 6年度実績なし 7年度は市が負担
その他保険料	傷害保険等	588,575円	7年度は市が負担
負担金	★ファミリーサポートネットワーク事業負担金	60,000円	7年度は市が負担
	★沖縄県ファミリーサポートセンター連絡協議会運営負担金	5,000円	7年度は市が負担

※内訳に「★」があるものの金額（単価）は、変更せずに委託料に含めて下さい。
 ※金額は消費税込みの額となっていますのでご注意ください。